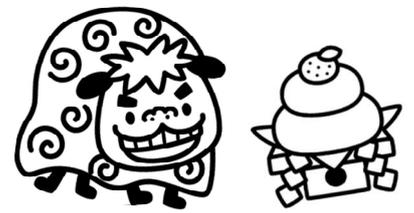




# 1月ぞう組だより



あけましておめでとうございます！

尚徳福社会 末長こぐま保育園

新しい年のスタートに、きらきらした笑顔で登園してきた子どもたち。「おもちを食べたよ」「神社にお参りしに行ったよ」「おじいちゃん、おばあちゃんに会った！」など、クラスではお正月の話で盛り上がっていました。大好きな家族といつもよりちょっぴり長く一緒にいられたお休み。子どもたちも嬉しかったでしょうね。

さあ、今年度も残り3か月！めいっぱい子どもたちと楽しみたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



## つくるって楽しい！

製作あそびが大好きなぞう組の子どもたち。空き箱や、ペットボトルキャップ、トイレットペーパーの芯など、日々身近なもので製作あそびを楽しんでいます。以前は、物と物をくっつけたり切ったりと作業自体を楽しむことが主でした。ですが、今では、自分がイメージするものを形にしようと試行錯誤する姿が増えています。カバンを作る時も、以前は箱に持ち手用のリボンをつけて完成でした。それが、今は箱の中に仕切りをつけたり、長さの違うリボンを2本つけ、2way仕様で持てるようにしたりとこまかな工夫がたくさん施されていたりします。

パソコンや、ポケモンなど一目見て何を作ったか分かるぐらい再現度が高いものもあり、驚くこともあります。大人では思いつかないようなアイデアが盛り込まれているので、お家でもどうやって作ったか、どこが工夫したところなのかぜひ聞いてみてください♪

持ち帰る作品が多くなる中、ご家庭での管理、収納などいつもありがとうございます。

## こんなこともできるよ！

園庭に出ると鬼ごっこだけでなく秘かに人気を集めているのが上り棒！つかまるのが精一杯だったのが、気が付けば、お猿のようにスイスイと、てっぺんまで上ることができるようになりました。「先生より大人になっちゃった～(高く上れたよ～!)」と得意気に保育者を上から見下ろしています。

他にも、鉄棒では逆上がりをしたり、友だちと息を合わせて同じ技をしたり、逆さにぶら下がったまま会話をしていたりします。大縄跳びは跳べる回数がぐんと増えました。短縄では保育者と一緒に跳べる子や、後ろ向きで連続で跳べる子もいます。

日々、少しずつできることが増え、そのどれもが子どもたちの自信に繋がっているようです。そんな小さな成長を見逃さず、認め褒め、それが少しでも子どもたちの力になっていけたらと思っています。

## あいさつ

最近、登園時に「おはようございます」と自分から挨拶をしてくれる子が増え、とても嬉しいです。園生活の中では、いただきますや、ごちそうさま、さようならなど様々な挨拶の場面があります。また、それらだけではなく、ありがとうやごめんね、お願いします等の言葉も欠かせません。自分の気持ちを言葉にできるようになってきている子どもたちだからこそ、挨拶も身につけていくと、もっといいなと思います。

そこで大切になってくるのが、大人が手本となって挨拶をしていくことです。園でも家庭でも引き続き、大人が挨拶をしている姿を子どもたちに見せていきましょう。



☆外遊び用上着と上履きは毎週末に持ち帰り、洗濯をしてください。

☆汚れ物袋、マスクケースは毎日持って来てください。

☆予備マスクをこまめに確認していただき、補充をお願いします。

